

日本臨床麻酔学会 第 45 回大会への軌跡  
大会長奮闘記②「テーマを決める」

日本臨床麻酔学会 第 44 回大会はいよいよ今月です！そして第 45 回大会の会場は「ポートメッセなごや」と決まりました（前号参照）。

会場が決まったところで、ホッとひと安心……ではありません。すぐさま大会テーマを決めなければならないのです。なぜなら、ポスターを作って、あちこちに掲示してもらわなければいけないのです。どんな言葉を選べばいいのか、辞書をめくったり、コピーライターに依頼したり、ChatGPT に頼ったり、かなり悩みました。ChatGPT に「これからの麻酔科医のあり方」「広い視座」「多様性」「多職種」「教養」などのキーワードを提示しましたが、出てくる答えはどれもしっくりきません。

結局、自分の言葉が一番という結論に至りました（笑）。で、第 45 回の大会テーマは、

「STEP UP！～未来を拓け、すべての人とともに～」

に決定です。「STEP UP！」は、私たち麻酔科医は将来を見据えて、より広い視座で個人としても組織としても勇気を持って一歩を踏み出し、新しいスキルや技術を習得し、挑戦を通じて成長していく姿勢を持って進みましょうという気持ちです。「未来を拓け、すべての人とともに」には、麻酔科医だけでなく、多職種を含めたチームやコミュニティで連携し、ともに歩むことで、大きな成果や持続可能な未来を築こうというメッセージを込めています。名古屋の地で名古屋メシを楽しみながら未来について語り合いましょう！

（上村 友二・祖父江 和哉）